

# News Release

2022年1月14日

## 福岡市発行の「グリーンボンド」への投資について

### ～ 持続可能な地域社会の実現に向けた取り組み ～

当社子会社の株式会社福岡銀行（取締役会長兼頭取 柴戸隆成）は、このたび、福岡市が発行するグリーンボンド（以下「本債券」）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行する債券です。本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、グリーンビルディング、気候変動への適応、クリーンな輸送に関連した事業等に充当される予定です。2021年10月、本債券を発行するための枠組みである「福岡市グリーンボンド・フレームワーク」について、対象事業はグリーンボンド原則のカテゴリーに該当することがR&Iにより確認されています。

当社は2020年8月に制定した「サステナビリティ方針」（※）のもと、環境、社会課題解決と経営戦略の一体化に取り組むサステナビリティ経営の実践を進めております。

今後も、SDGsへの取り組みを支援する投融資を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

#### <本債券の概要>

銘柄名	福岡市2021年度第9回公募公債（グリーンボンド・10年）
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2022年1月25日

#### （※）サステナビリティ方針

福岡フィナンシャルグループは、グループ経営理念に基づく事業活動への取り組みを通じて、「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」の好循環サイクルを創出し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

経営企画部 サステナビリティ統括グループ 担当：松尾・池辺  
 TEL 092 - 723 - 2502